

京大病院 小児科 ボランティアグループ にこにこトマト [京都市推薦] (京都府京都市)

<https://ja-jp.facebook.com/nicotomakyoto/>

代表者名：高谷 恵美 団体構成員数：74名

にこにこトマトは、京都大学病院小児科に入院している子供たちに「楽しく豊かな時間」をプレゼントしている団体です。

平成4年秋ごろから、入院している子供の保護者が個人で「コンサート」や「おはなしの会」「英会話教室」を始めたことをきっかけとし、平成7年2月に「京都大学病院ボランティアの会（仮称）初めての集い」が開催されました。

現在では25の定例会があり、それぞれ数名のメンバーが主体となり、小児科病棟のプレイルームでの読み聞かせ、音楽、創作活動、実験、英語の会、プロのアーティストやパフォーマーの会など、平日はほぼ毎日活動が開催されています。さらに、プレイルーム以外でも好きな本を読んでもらえるよう週一回病室を回り本の貸し出しを行う等、病院の中という限られた場所の中で、最大限に活動しています。季節ごとの夏祭り、ハロウィン、クリスマスイベントなどの大きなイベントも開催し、病棟では経験できないような内容を企画しています。

20年間以上続いているこの活動は、子供たちへの企画の充実はもちろん、活動の継続、発展のために「病気の子供支援ネット遊びのボランティア」の他府県の団体との情報交流に参加したり、Facebook やブログで日々の活動を発信したりと、外部へも積極的に働きかけています。



夏祭りの様子



プレイルームの様子



ハロウィンの様子

■選考委員のコメント

にこにこトマトは、京大病院小児科に入院する子供たちと家族を支援するボランティア団体であり、平日はほぼ毎日子供たちのための企画を実施するなど、入院中の子供たちの大きな支えとなっています。また、SNSを使った積極的な情報発信、クラウドファンディングなどの新たな手法で、病院外部へ向けて情報発信に努力されている点も評価できます。

[受賞者からのひと言]

入院中の子供たちと付き添うご家族に、つらい闘病生活を少しでも楽しく過ごしてもらえようと考えて参りました。

今日の受賞は、そのやり方が間違っていないのだと自信を持たせていただく機会となりました。

誰かに認めてもらうために活動している訳ではありませんが、このような名誉のある賞を受賞することが出来、光栄に思っております。今後益々精進したいと思います。

ありがとうございました。



表彰状の授与